

長岡市交通バリアフリー基本構想

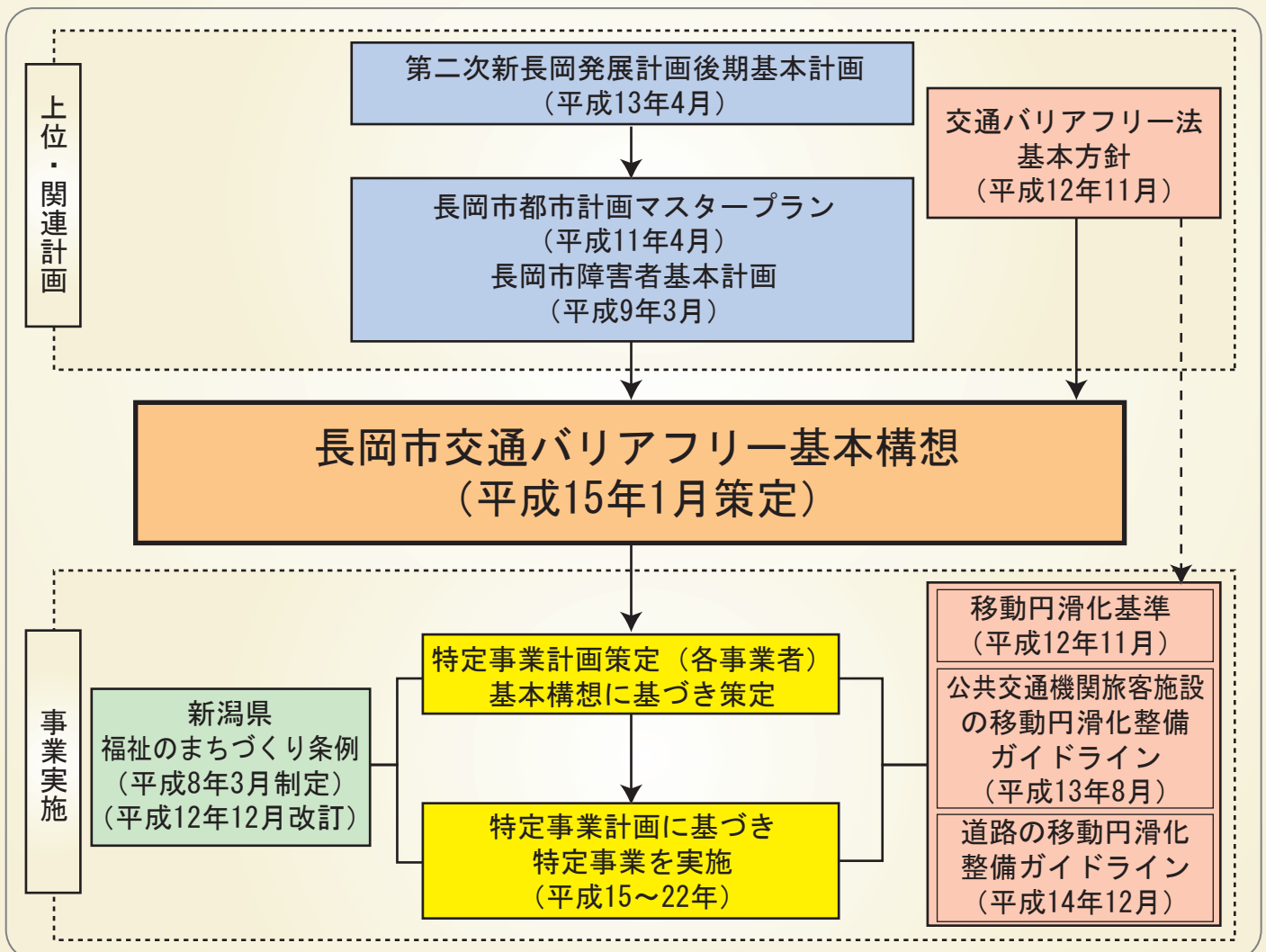
長岡市では、これまでも「新潟県福祉のまちづくり条例」に基づき市内のバリアフリーを進めてきましたが、長岡駅周辺地区のバリアフリー化を、重点的かつ一体的に推進するために、「長岡市交通バリアフリー基本構想」を策定しました。

今後、この基本構想に基づき、長岡駅から特定施設までの経路については、平成22年までにバリアフリー化を実施します。また、この基本構想は、ノーマライゼーション社会実現の第一歩として次のようなハード、ソフト両面のバリアフリー化を推進します。

(ハード面) 重点整備地区を起点に歩行空間のネットワークを拡大する

(ソフト面) 心のバリアフリーへ展開していく

長岡市における基本構想の位置づけ



語句の説明

◆ 高齢者、身体障害者等とは

高齢者、身体障害者だけでなく、妊産婦や負傷者など一時的に移動の制約を受ける人も含みます。

◆ 特定施設とは

高齢者、身体障害者等が日常生活または社会生活において利用すると考えられる公共施設、福祉施設、商業施設などです。